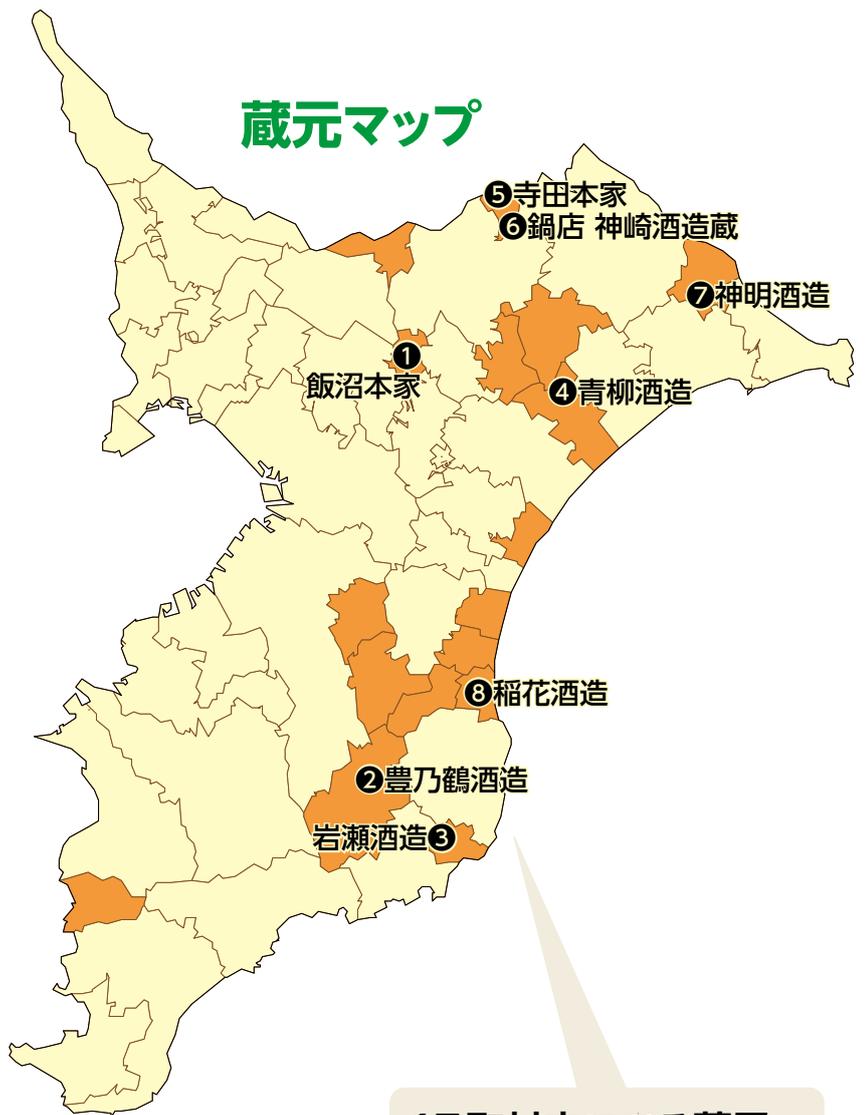


ちばはおいしいニュースにあふれている。

# ちばの お酒に酔う

千葉県における清酒製造業の歴史は古く、寛永年間（1624年～1643年）に一軒、元禄年間（1688年～1703年）に3軒が創業したと伝えられますが、その後の100年の間は創業するものがなく、徳川末期安政元年（1854年）から急激に増加しました。

元禄年間、利根川、江戸川の水運を利用し、高瀬舟によって江戸へ城米、蔵米など、領主荷物の輸送が行われていましたが、明和、安政年間になると、県内の商い荷物、特に銚子、九十九里の海産物や水郷穀倉地帯の佐原、神崎の酒が、すでに江戸に輸送されて、その取引を通じて、北総に多くの酒造、穀商を営む豪商が生まれていました。



## 17 町村内にある蔵元

- ① 飯沼本家 [酒々井町]
- ② 豊乃鶴酒造 [大多喜町]
- ③ 岩瀬酒造 [御宿町]
- ④ 青柳酒造 [横芝光町]
- ⑤ 寺田本家 [神崎町]
- ⑥ 鍋店 神崎酒造蔵 [神崎町]
- ⑦ 神明酒造 [東庄町]
- ⑧ 稲花酒造 [一宮町]



## 千葉県優良県産品

千葉県では、一般消費者代表・関係試験機関・学識経験者・県行政担当者等で構成された「千葉県優良県産品推奨協議会」の審査会で合格した商品を推奨しています。推奨された商品には、次の推奨マークが添付されています。優良県産品として推奨を受けた千葉県産清酒には、この推奨シールが貼られていますのでどうぞ店頭でお確かめ下さい。

